

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

**CoCo 債を中心に世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に投資**

**「グローバル・ハイブリッド・プレミア」**

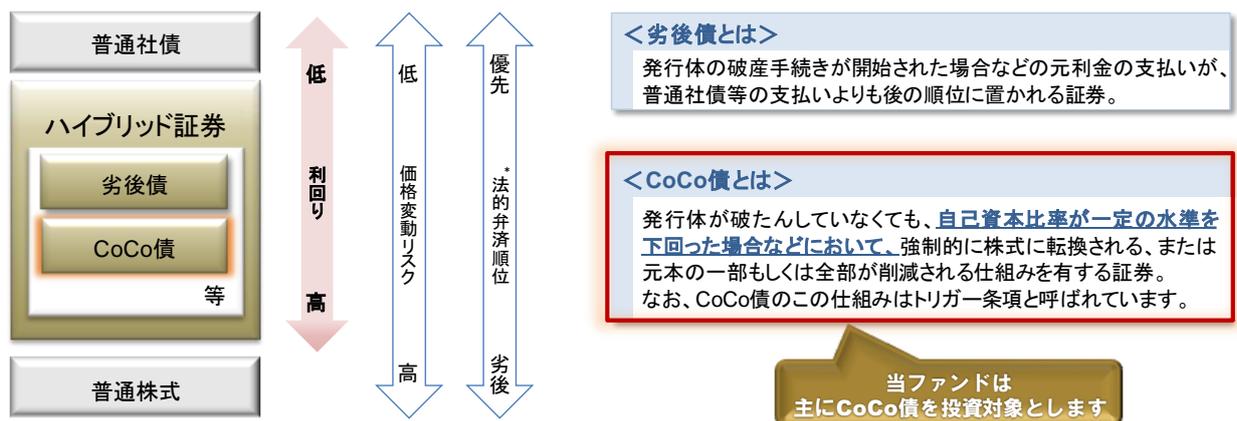
～ 「為替ヘッジなし／為替ヘッジあり」の2コースを設定、10月27日募集開始 ～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、追加型投信「グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)／(為替ヘッジあり)」を11月5日に設定、運用を開始する予定です。今村証券株式会社ならびに丸八証券株式会社が10月27日から募集を行ないます。

「グローバル・ハイブリッド・プレミア」は、主として世界の金融機関が発行するハイブリッド証券、中でも相対的に利回りが高く、高水準の金利収入が期待されるCoCo債(Contingent Convertible Bond: 偶発転換社債)を中心に投資します。「為替ヘッジなし」と「為替ヘッジあり」の2つのコースがあり\*、お客様の運用ニーズに応じてお選びいただけます。原則として、毎月、収益分配を行なうことをめざします。

ハイブリッド証券とは、株式と債券の特徴を併せ持つ証券です。ハイブリッド証券は通常、利息や配当が定められており、満期時や繰上償還時に額面で償還されるなど債券に似た性質を有していますが、利払いが中止される場合があることに加え、債券と比べると発行体の業績や経済状況等の変化による価格変動が大きい傾向があります。

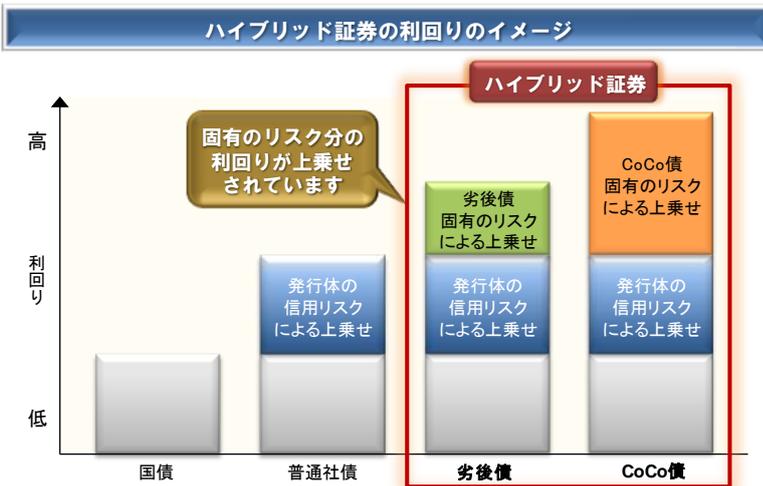
ハイブリッド証券のイメージ



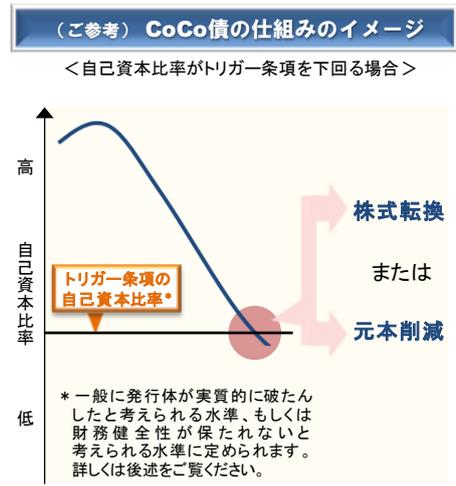
\* 発行体の債務不履行(デフォルト)時における、債権者等に対する残余財産が弁済される順位のことで、※上記はハイブリッド証券の特性を示したイメージ図であり、実際と異なる場合があります。

\* 為替ヘッジを行なう際、対象通貨の短期金利より円の短期金利が低い場合には、為替ヘッジコストがかかります。また、必ずしも為替変動リスクが完全に排除されるとは限りません。なお、両通貨の金利水準によっては、為替ヘッジプレミアムとなる場合があります。  
\* 販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

また、ハイブリッド証券はそれぞれのハイブリッド証券固有のリスクを背景に、一般的に同一の発行体が発行する普通社債に比べて利回りが高い傾向があります。「グローバル・ハイブリッド・プレミア」が主に投資する CoCo 債は、発行体の自己資本比率がトリガー条項を下回ると株式転換や元本削減となる固有のリスクがあるために、劣後債などと比べて相対的に高い利回りとなる傾向があります。



※上記はハイブリッド証券の特性を示したイメージ図であり、実際と異なる場合があります。



※上記はCoCo債の仕組みのイメージ図であり、実際と異なる場合があります。  
 ※上記の他に、発行体の実質的な破たん状態にあると金融当局が判断した場合も、株式転換や元本削減が起こります。

「グローバル・ハイブリッド・プレミア」が実質的に投資するハイブリッド証券は、グローバルな金融システムの安定に欠かせない、重要な金融機関である G-SIFs (Global Systemically Important Financial Institutions、ジーシフィーズ) が発行するものを中心とします。G-SIFs はその他の金融機関と比較して信用力が高く、発行するハイブリッド証券の投資魅力も高いものと考えられます。

**G-SIFsに含まれる銀行の顔ぶれ (2013年11月公表)**

欧州		アジア		米国	
<b>イギリス</b> HSBC パークレイズ ロイヤルバンク・オブ・スコットランド スタンダードチャータード	<b>スウェーデン</b> ノルデア・バンク	<b>日本</b> 三菱UFJフィナンシャル・グループ みずほフィナンシャルグループ 三井住友フィナンシャルグループ	<b>中国</b> 中国銀行 中国工商銀行	<b>米国</b> JPモルガン・チェース シティグループ バンク・オブ・アメリカ ゴールドマン・サックス モルガン・スタンレー バンク・オブ・ニューヨーク・メロン ステート・ストリート ウェルズ・ファーゴ	
<b>フランス</b> BNPパリバ BPCEグループ ソシエテ ジェネラル クレディ・アグリコル・グループ	<b>オランダ</b> ING銀行				
<b>スペイン</b> バンコ・ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア (BBVA) サンタンデール銀行	<b>スイス</b> クレディ・スイス UBS				
	<b>ドイツ</b> ドイツ銀行				
	<b>イタリア</b> ユニクレディ				

※その他の発行体の組入れについては、G7各国およびEU域内の金融システム上重要であると運用者が判断する金融機関およびその関係法人が発行するものに限定します。  
 ※当ファンドでは保険会社には投資を行いません。

FSB(金融安定理事会)の資料をもとに日興アセットマネジメントが作成  
 ※上記は、G-SIFsに選定されている金融機関をお伝えする意図で掲載したものであり、当該銘柄の組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。  
 ※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

「グローバル・ハイブリッド・プレミア」の主要投資対象である外国投資信託は、ハイブリッド証券への投資で豊富な経験のあるパインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシーが運用を行ないます。同社は、50 年を超える歴史を誇る独立系運用会社です。世界 21 カ国・地域に拠点を配し、幅広い商品ラインアップを通じて、運用資産残高は約 714 億米ドルにのぼります(2014 年 3 月末現在)。

日興アセットは今後も、投資環境の変化を迅速に捉えた質の高い商品の開発と優れた運用パフォーマンスのご提供に努めてまいります。

以上

### ■お申込メモ

商品分類	追加型投信／内外／その他資産(ハイブリッド証券)
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	(当初申込期間)1口当たり1円 (継続申込期間)購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入のお申込期間	(当初申込期間)2014年10月27日～2014年11月4日 ※当初申込期間以降もお申込みいただけます。
ご購入不可日	購入申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、購入のお申込みの受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	2024年8月19日まで(2014年11月5日設定)
決算日	毎月17日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	2014年12月以降の毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	換金請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いいたします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

## ■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

### <お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料： 購入時手数料率(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)は、3.24%(税抜 3.0%)を上限として販売会社が定める率とします。  
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。  
《ご参考》  
(金額指定で購入する場合)  
購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。  
(口数指定で購入する場合)  
例えば、基準価額10,000円のときに、購入時手数料率3.24%(税込)で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。  
購入金額=(10,000円/1万口)×100万口=100万円、購入時手数料=購入金額(100万円)×3.24%(税込)=32,400円となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万2,400円をお支払いいただくこととなります。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬： 純資産総額に対して年率 1.724%(税抜 1.64%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。  
信託報酬の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率 1.134%(税抜 1.05%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率 0.59%程度となります。受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- その他費用： 目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。  
組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。  
※組入る有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■委託会社、その他関係法人

- 委託会社： 日興アセットマネジメント株式会社
- 受託会社： 三井住友信託銀行株式会社  
(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
- 販売会社： 販売会社については下記にお問い合わせください。  
日興アセットマネジメント株式会社  
[ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>  
[コールセンター] 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

## ■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主にハイブリッド証券を実質的な投資対象としますので、ハイブリッド証券の価格の下落や、ハイブリッド証券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【ハイブリッド証券への投資に伴うリスク】【業種の集中に関するリスク】

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

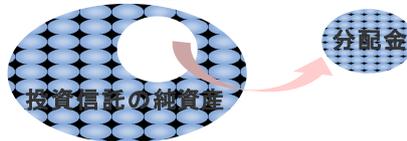
## ■その他の留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)／(為替ヘッジあり)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 当ファンドは、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第5条の規定により有価証券届出書を2014年10月10日に関東財務局長に提出しており、2014年10月26日よりその効力が発生します。なお、効力発生前に記載内容の訂正が行なわれる場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

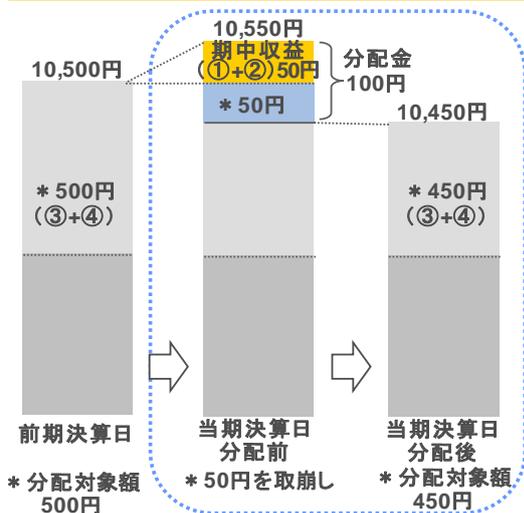
### 投資信託で分配金が支払われるイメージ



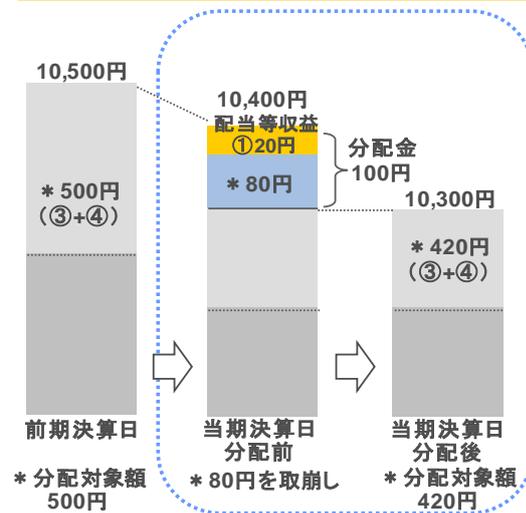
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算から基準価額が上昇した場合



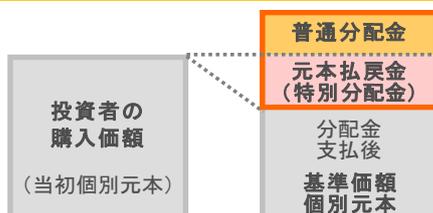
#### 前期決算から基準価額が下落した場合



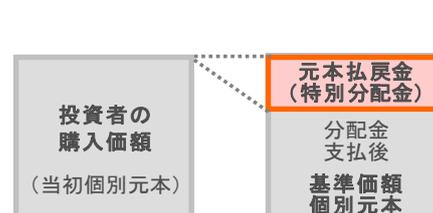
(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。  
 ※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

**普通分配金** : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
**元本払戻金** : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、(特別分配金) 元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)は、1959年の設立以来、さまざまな地域や資産クラスを対象とするアクティブ運用、パッシブ運用、オルタナティブ運用など幅広い資産運用サービスを提供しています。長年にわたり培ったグローバルな専門性や優れた運用能力が、リップパー、モーニングスター、マーサー、R&I、アジアインベスターなどの外部評価機関から高い評価を受けています。

日興アセットは経営の独立性を担保することでお客様の利益を最優先とする経営基盤を確立しています。この理念を背景に、三井住友信託銀行株式会社が当社株式の過半を、シンガポールのDBS銀行が一部を保有しています。

日興アセットグループ\*は、世界12カ国25拠点に1,300余名の従業員を擁し、250名超の運用プロフェッショナルが17兆円\*\*を超える資産を運用しています。銀行、証券会社、ファイナンシャルアドバイザーおよび生命保険会社などが構成する合計300社超のアジア有数の販売ネットワークを通じ、内外の機関投資家や個人投資家のお客様にサービスを提供しています。

(上記データはすべて2014年6月末現在)

\*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2014年6月末現在のデータ

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会